

## 4D 王にインタラクティブ機能を追加した **4DOH** 検証実験のお知らせ

株式会社ピー・ビーシステムズがエモーショナルシステム事業の主力商品として製造・販売する 4D 王は、360 度全方位スクリーンに 3D 映像を投影することで、**多数の人が同時に VR を体験できる装置**です。

### 4D 王



円筒形の外観が特徴  
短期間での設置・撤去が可能です。



観客入場後の様子。  
自分の目の前に映像が見え、突き抜けるため、思わず手を伸ばします。

360 度同時映像を生かすための綿密なストーリーを組み込んだコンテンツを上映する特殊映像シアターとして各所に導入が進んでいますが、シアター機能と並行して、この度、視聴者が手元装置で操作することで、**映像のストーリー分岐や、視点移動等をリアルタイムに行える機能を付加したインタラクティブな機能を持った新商品 4DOH を 2020 年 7 月の市場投入目標で検証実験中**であることをお知らせします。

4DOH を利用することで、以下のような用途に大きな効果が期待できます。

### ● マンションや戸建ての VR 展示場

朝から夜までの日の入り方といった天気や四季の変化による住み心地の体験や、間取りや壁紙、調度品を変化させて好みのものを選択する等の実際に暮らした際の体験を、家族全員で共有することができるため、購入者の思いに即したクレームの少ないマンションや戸建ての設計施工に役立てることができます。

また、ソフトウェアの入れ替えによって、新しいパターンを随時追加することができるため、住宅展示場へのモデルルーム建設、運営、維持管理に対する多大なコストの削減を見込めます。

VR ゴーグルを使ったものとの大きな違いは、家族全員でお互いの顔を見て話しをしながら、同じ場所で、同時に、同じ体験をしながら、その場で住まいのイメージをすり合わせることができることです。VR ゴーグルを装着する必要もないため、お子様から、ご老人まで家族全員で体験できます。

## ●防災意識向上のための VR 災害体験

台風による風水害や地震、火災等が頻発する昨今、未経験の状況を体験をすることで、防災意識を高めることは時代の要請です。同じパターンを体験するだけではなく、雨量や風速あるいは震度を変化させながら、重要な部分を何度もリピートして体験することで、避難タイミングをしっかりと記憶にとどめるような、これまで以上に防災意識の高揚を図ることができます。同様に、交通事故等の危機意識を啓蒙する VR 体験にも応用可能です。

VR 展示場については、マンション、戸建てデベロッパー及び販売会社向けに、VR 災害体験については、各自治体の防災センター、科学館、防災訓練実施企業等への販売を想定しています。

(次のページにイメージ図を掲載しています。)

また、上記に留まらず、**4DOH** を活用するシーンは多数考えられます。

以下の電話、メール、ホームページ URL よりお問い合わせください。

<p># 24-01 本件のお問い合わせ先</p>	<p>株式会社ピー・ビーシステムズ 福岡市博多区東比恵 3-3-24 I R 担当 電話番号 : 092-481-5669 メール : ir@pbsystems.co.jp U R L : <a href="https://www.pbsystems.co.jp">https://www.pbsystems.co.jp</a></p>
-------------------------------	--

※本プレスリリースの記載内容につきましては、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

# i4DOHの活用イメージ(住宅展示場・防災施設)

## 建築関係



マンション・戸建て住宅のVR展示場

居住階数や  
建築資材、  
時間帯等の  
環境データ

同時に最大100名がVR共有体験できる！

インタラクティブ操作

自由な視点移動・ストーリー分岐が可能！

防災意識向上のためのVR災害体験

災害規模、  
雨量や風速  
などの環境  
データ

## 防災関係

